

年末年始の火災予防について

この時季は暖房器具等を使用する機会が増えることや、空気が乾燥していることから、火災が発生しやすい状態となっています。火を扱う時は、その場を離れず、必ず消火の確認をしてください。外出や就寝の前には火の元を点検し、安全の確認をお願いします。

鏡野町消防団では、28日から30日までの期間、年末夜警を実施します。地域の防火巡視を行い、火災予防の警戒強化を図ります。

火災の原因のほとんどは、不注意によるものです。みなさんの防火意識をより一層高め、火の取扱いには十分注意していただき、安全で安心な年末年始をお迎えください。

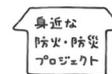
住宅防火 いのちを守る 7つのポイント
— 3つの習慣・4つの対策 —

【3つの習慣】

- 燻たばこは、絶対やめましょう。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用しましょう。
- 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置しましょう。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。



消防庁

彼岸も過ぎて早う日が暮れだしたけん 用心せにやおえんでー

そうです!!

- ☆夕方の交通事故発生率は昼間の 約4倍
- ☆高齢者の道路横断中の事故が 約9割
- … 夕方の道路はでえらい危ないんじゃー …

運転者は

- ☆夕方はスピードを落として、ゆっくり走ろうな
- ☆早めにライトを点けてみんなによくわかるようにして走るんじゃー
- ☆安全確認をこまめにせんとあぶないんじゃー

歩行者は

- ☆昼間に用をすまして早めにかえろんでー
- ☆道路の横断は 右を見て 半分渡って 左見て 運転手の顔色見ながらわたるんじゃー
- ☆夜行タスキやライトを持つのは当たり前じゃー

すべての道路利用者が交通安全について関心を持ち、交通事故が多発していることを知り、安全な生活をするための意識を高めることが大切です。

「年末・年始の交通事故 防止県民運動」の実施

年末、年始の繁忙期には交通事故の増加が懸念されるため、岡山県では「年末・年始の交通事故防止県民運動」が次のとおり展開されます。家庭・職場・地域で活動の輪を広げ、みんなで交通事故を防止して楽しいお正月を迎えましょう。

●実施期間

令和元年12月1日(日)～令和2年1月6日(月)

●スローガン

「交通ルール
守って無事故の 年末年始」

●重点目標

- ①高齢歩行者の交通事故防止
- ②飲酒運転の根絶
- ③夕暮れ時・夜間等における交通事故防止
- ④スピードダウンの励行

お問い合わせ先

鏡野町くらし安全課

担当: 可見

電話(0868)54-2621